

農産物の放射能濃度測定結果【つくば分析センター調べ】(10月4日)

測定日	品目	施設	市町村	γ線スペクトロメリー					規制値		
				核種 単位(Bq/kg)					I-131	Cs合計	
				I-131	Cs-134	Cs-136	Cs-137	Cs合計			
10/3	原木しいたけ(生)	施設	つくば市	柳橋	非検出	114	非検出	107	221	2000	500

※測定 つくば分析センター 測定方法:「NaI(TI)シンチレーションスペクトロメータ機器分析法

このつくば市柳橋産の「原木シイタケ」から、放射性セシウムが221ベクレル/kg検出されました。
 暫定規制値の45%以内です。
 ちなみに、このシイタケを1kg食べた場合の影響を計算しますと、
 成人～青年の場合
 114×0.019 (Cs134の換算係数) + 107×0.013 (Cs137の換算係数) =
 $3.56 \mu\text{Sv}$ になります。
 原発事故とは関係ない普通の時、食品による内部被ばくを $410 \mu\text{Sv/年}$ 受けています。
 年間の被ばく量より約0.87%増えることになります。
 100g食べた場合はこの10分の1の値 $0.36 \mu\text{Sv}$ の影響になります。
 ちなみに成人と比較して、
 乳児で約1.5倍、幼児で約0.7倍、少年で0.7倍の影響になります。

みずほの村市場

<http://mizuhonomuraichiba.com>